

7/6 朝日

岸田政権下の憲法改正 賛成36% 反対38%

本社世論調査

成」36%、「反対」38%と回答が割れた。

比例区の投票先別に賛否を見ると、自民に投票

すると答えた人では「賛成」が54%と半数を超え

た。維新では「賛成」が44

%で、「反対」(38%)よ

りや多い。

一方、立憲や共産に投票

する人では「反対」の方が

自民、公明の与党は、改憲論議に積極的な日本維新の会、国民民主を加えた4党で非改選を含わせ、参院で改憲発議に必要な三分の二(166)を超える定数に実施した世論調査で「賛成」という達成度

票すると答えた人では、「賛成」38%、「反対」33%と賛成がやや多いが、「その他」が30%と多めなのが特徴だ。

日本の防衛費を「5年以内に今の2倍ぐらに増やす」との賛否についても

朝日新聞の終盤情勢調査で

分かった。ただ、岸田政権

のもとで、憲法改正をする

一方、立憲や共産に投票

する人では「反対」の方が

投票先がどう違うかを見た。倍増に「賛成」の人では、自民に投票するという割合が55%で、全体で見た割合が55%だ。余て見た際、自民に投票すると答えた割合(45%)より多い。日本の防衛費を「5年以内に今の2倍ぐらに増やす」との賛否についても、賛成派では次いで、維新が15%。一方、倍増に「反対」の人でも投票先として聞いた。「賛成」が39%で、「反対」42%と大きく割れた。

一方、立憲が19%を迫っている。公明は投

(磯田和昭)